

もったいないとごみ減量

環境
だより

食べものに、もったいないを、もういちど。

日本の食品ロス（令和3年度）は、523万トン！

日本の食品ロス

年間
約523万t

家庭から排出される量

年間
約244万t

国民1人当り年間19.5kg

大口町の
人口(24,226人)で
計算すると年間472t

大口町から可燃ごみの焼却場（江南丹羽環境管理組合美化センター）に搬入される可燃ごみ搬入量（年間3,331t）に占める割合は約14%です。



問合せ先
環境対策室

☎95-1613

一人ひとりが日ごろから「もったいない」を心掛けましょう。

- 冷蔵庫・家庭内の在庫管理
- 計画的な買い物
- 食べ切り、使い切り、期限表示の理解など、食品を無駄にしない。



生ごみの水切りをしましょう！

調査によると、生ごみ類の約68%は水分です。水切りを十分おこなうと、生ごみの減量に大変効果的です。



ギュッと
しぼる



水に濡ら
さない

野菜の皮などの水分が少ないごみは、はじめから水に濡らさないようにしましょう。



しぼって
乾かす

お茶から、ティーバッグ、コーヒーかすなど水分の多いものは、しぼって乾燥させてから捨てましょう。

メリット

- ①悪臭が減ります。
- ②ごみが軽くなるのでゴミ出しが楽になります。
- ③焼却する際のエネルギー消費を抑えられるため、温室効果ガスの発生を抑え地球温暖化防止に役立ちます。

お願い 自宅でのバーベキュー



自宅でバーベキューをおこなう場合は、煙や騒音などに配慮して付近の方に一声かけるなど、迷惑がかからないよう心掛けましょう。

ご協力ありがとうございました

5月28日(日)、ごみゼロ運動と五条川・合瀬川・矢戸川クリーンアップ活動がおこなわれました。

総勢5,601名(ごみゼロ5,116名、クリーンアップ活動485名)の方のご協力により、町内の道路、水路、河川等に落ちている紙くずやプラスチック、空き缶、ビン等のごみ拾いが一斉におこなわれ、多くのごみを集めることができました。

今後も、活動を続けていきたいと思っておりますので、ご参加・ご協力をお願いします。